

現在の小平市は近世以来の歴史の
積み重ねの上に成り立っています。

当時書かれた古文書や短冊形の地割、
用水などから小平の歴史を知ることが
できます。

今回は古文書や絵図を読み解き、
小川村などの新田開発の歴史や地域
資料の活用について講演します。

小平が好きの方、歴史に興味がある方の
参加をお待ちしています。

【講師】

三野 行徳氏

(国文学研究資料館プロジェクト研究員)

【日時】

3月18日(土)

午後2時～4時(開場午後1時30分)

【場所】

中央図書館3階視聴覚室

【定員】

50名

【申込み】

2月21日(火)

午前10時から問合せ先へ

【問合せ】

中央図書館 ☎042-345-1246

図書館講演会

古文書が語る 小平の歴史

—新田開発・玉川上水と地域資料の活用—